

年中行事には是非ご参加ください

年中行事（正月祈祷・春秋彼岸・お盆法要）には是非ご参加ください。お盆の法要（おせき）は近在の和尚様方

が出頭されて厳肅に行われます。春と秋の彼岸は、工夫をこらした催し物をしています。正月祈祷は一年をすがすがしい気分始めるための10分ほどの法要です。本堂はすべて椅子席です。お墓参りをするだけでは供養にはなりません。寺での行事にご参加ください。

お参りはご家族そろって！

寺やお墓参りはご家族でお参りください。自然と親から子へ、子から孫へと引き継がれます。寺との関係も自然と

理解いただけます。

年忌法要後の食事は寺でもできます

壇信徒会館（三階建）は、年忌法要後のお食事にお使いいただけます。壇信徒会館の二階は椅子席で十八席。三階は畳に座布団で四十名くらいまで会食できます。出張して食事を用意してくれる店もご紹介できます。

墓所の小さな工事でも寺へご連絡ください

各家の墓所を改修する時は、施工する石材店に工事をする上での注意事項などがありますので、寺へ

ご連絡ください。なお、墓地を整備したため、十力所ほどの新しい区画があります。ご親戚やお知り合いが必要とされる方がおられましたら、お頒けすることができます。詳しいことは寺へ直接ご連絡ください。



墓地にホームレスが徘徊して苦慮しています。お供えになったお供物は持ち帰るようお願いいたします。

また、数年前より犬の散歩をして入り口付近にフンを放置する人がいます。特定の人物のようですが、いくたび警告しても止めないので、防犯カメラを設置しました。

別紙の表面に「気仙沼海産物予約表」、裏面に「霊園管理費のお願い」を同封しました。

編集後記

○彼岸法要が少し早めなのと著名ゲストを迎える準備のために、例年より半月ほど早くお届けしたご案内です。最近では、Eメールで申し込んで来られる方がおられます。メールの種類によって迷惑メールに振り分けられてしまつて、読み損じてしまったことがあります。FAXも表と裏を間違えて、真っ白なFAXが届く時がたまにあります。いずれにしても返信をしますから、返信がない場合は問い合わせてください。

○つまるどころ、便利な道具がいっぱいあるけれどアナログ坊主には使いこなせないというわけですが、でも使いこなせていないのは、スマホを片時も手放せない若者も同じこと。だって、いつもラインで誰かかつながっていないと不安になってしまうわけですよ。いつでもどこでも自由に情報が得られる道具に縛りつけられて、不自由になっている。

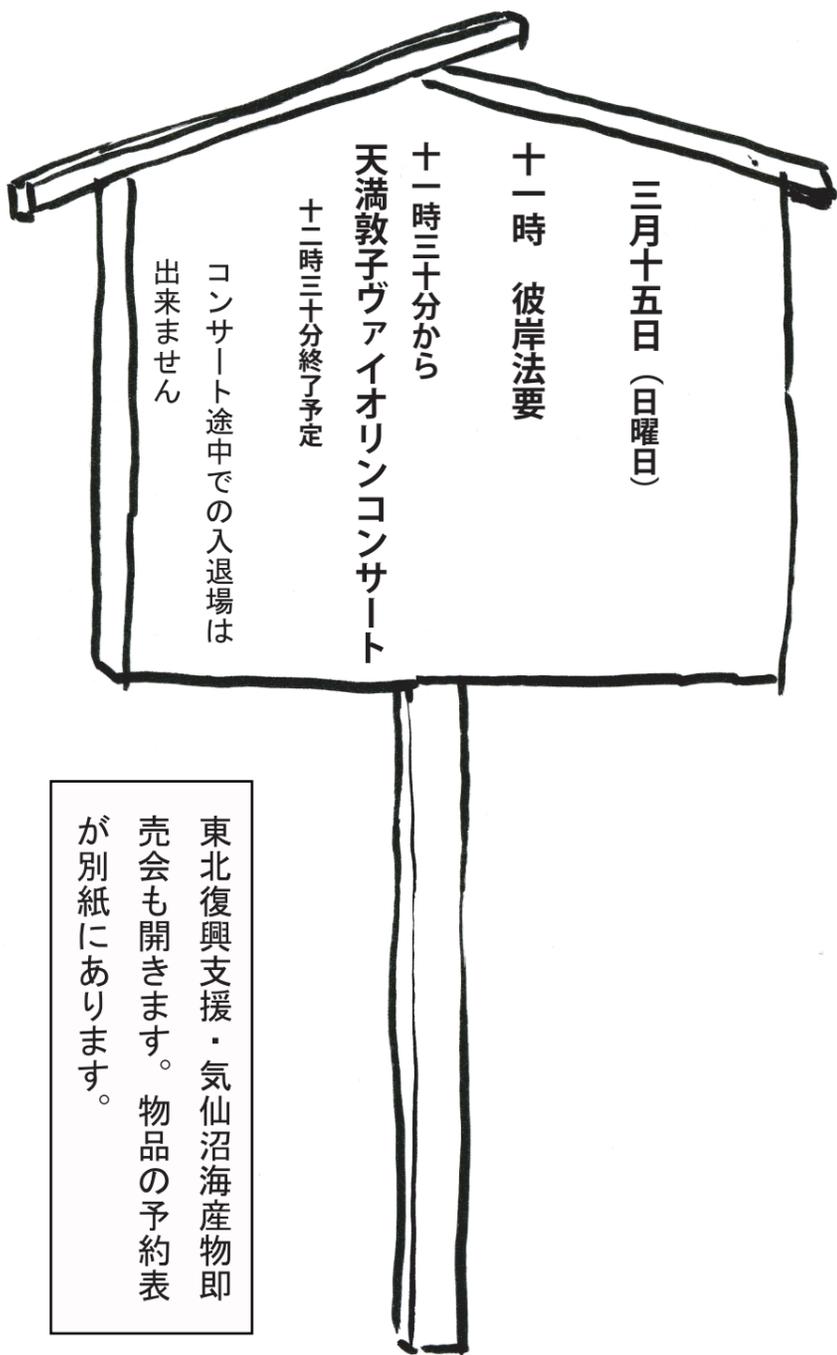
○いつも誰かかつながっていないと不安ならば、たまには孤独になってみたら。たとえば、ひとり旅をするとか。孤立はいけないけれど、孤独は粹なものだぜ。背中を魅せる高倉健の世界です。

○ひとり旅といえば、今回お招きする天満敦子さんは無伴奏でひとり演奏する機会が多いのではないのでしょうか。もちろん、オーケストラを背景にしたり他の楽器と合わせることもあるのですが、大きなホールでもひとりで弾ききるというスタイルをひろめた先駆者なのではないでしょうか。先に駆けるとは、トップ・ランナーのことです。（住職記）

機が熟してすばらしい音楽家を迎えての彼岸法要です。ご出席の方は電話・FAX・郵送等で申し込んでください。折り返し入場整理券を郵送します。申込み後一週間以上経っても入場整理券が送られて来ない場合は、再度お問い合わせください。

せっかくの機会だから、今回は檀家さん以外にもチケットを配っています。多数の方が来られる事が予想されますので、出席する場合は、必ず事前に申し込んでください。いつも通りに、終了後粗飯の用意があります。

3月18日（水曜日）から22日（日曜日）まで、墓地では花と線香を用意しております。なお、霊園管理費のお願いが別紙にあります。ご覧下さい。



東北復興支援・気仙沼海産物即売会も開きます。物品の予約表が別紙にあります。